工事の流れ

事　前　確　認
■躯体構造の確認　木造（一般在来・2×4工法）専用品です
■新しく取付けするマイスターⅡの品種を確認

↓

現　場　調　査
■モールの取付け可否の確認　※下図参照　　■モールの寸法決定します
■新しく取付けするマイスターⅡの寸法決定します

↓

資　材　の　手　配
■モール材手配　　■内装部材（窓枠材）などの関連部材の手配
■新しく取付けするマイスターⅡの手配　　■各施工用資材の手配（シール材・防水テープなど）

↓

施　　工
■既存サッシの取外し・取付け枠の確認　　■モール材の組立て・取付け
■マイスターⅡの取付け　　■内装仕上げ

↓

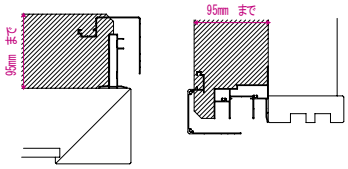
終　　了

モール取付け可否の確認

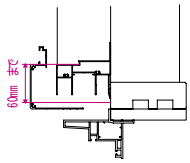
●カバー工法の取付け出来ない例

以下の場合は、既設サッシがカバー出来ないため、取付け出来ません。

①既設サッシに外壁のかぶりがある場合また、外壁厚さが95㎜以上ある場合

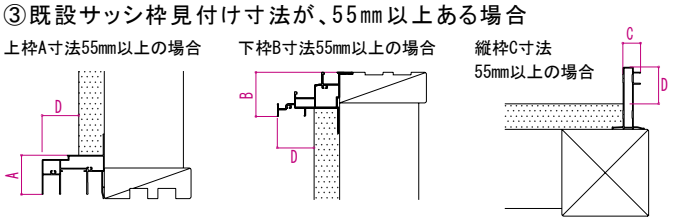


②既設サッシ外側～窓開口まで60㎜以上ある場合



③既設サッシ枠見付け寸法が、55㎜以上ある場合

上枠A寸法55mm以上の場合　　下枠B寸法55mm以上の場合　　縦枠C寸法55mm以上の場合



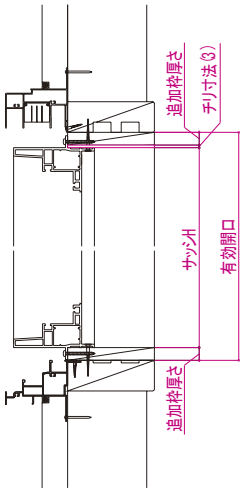
④既設サッシ枠の壁面からの出幅D寸法が15㎜以上の場合

既設サッシの近くに構造物がある場合（壁・ひさし・マド飾り・手すり・バルコニーなど）でモール取付けスペースが無い場合や作業スペースが無い場合は、モールを取付け出来ません。

マイスターⅡの寸法決定

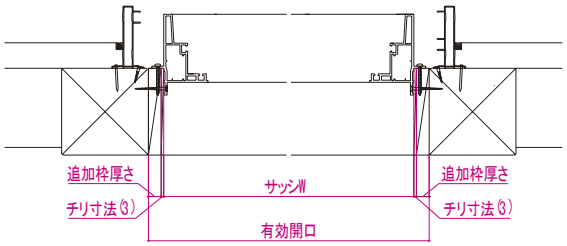
● カバー工法　納まり

縦断面図



※サッシ釘打ちフィンは15 ㎜ 残す為、**追加枠は15** ㎜ 以上のものを使用してください。

横断面図

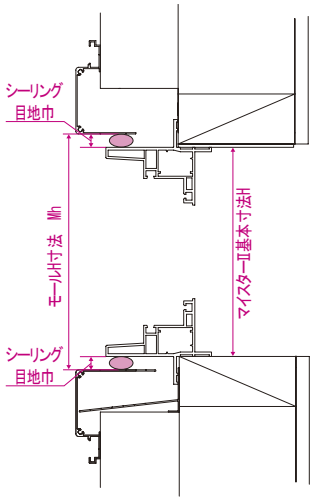


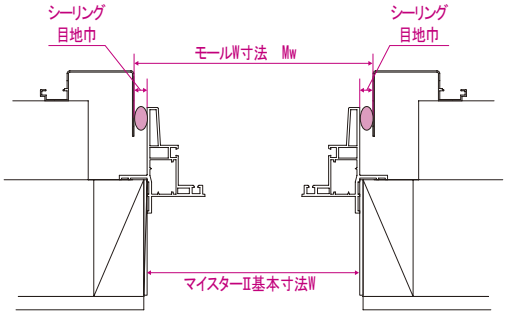
モール寸法の決定

モール発注寸法は、下図のMh・Mw寸法で発注してください。
Mh・Mw寸法は、マイスターⅡサッシ基本寸法＋２４㎜（＊）

（＊）:シーリング目地巾２箇所分の寸法としています。
　　目地巾は現場状況により調整してください。

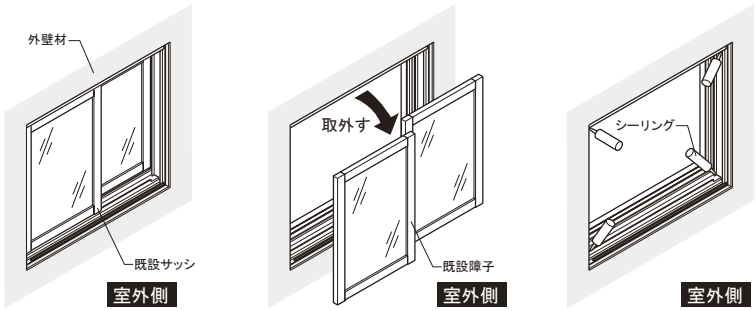
モール寸法（Mh・Mw）＝
新しく取付けするサッシ寸法＋シール目地巾×2箇所分です。
【例】
新サッシ寸法が、1000㎜、目地巾は12㎜の場合、
モール寸法＝1000＋12＋12＝1024





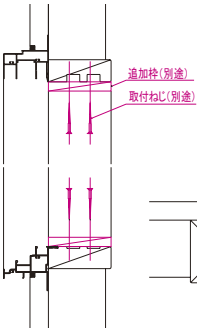
マイスターⅡの取付け【カバー工法納まり】

①既設サッシ障子の取外し

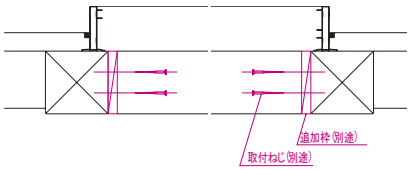


②追加枠の取付け

縦断面図



横断面図



※追加枠取付けの際には、
・対角差１０㎜以内
・そり・曲り３㎜以内
で取付けしてください。

追加枠は15㎜以上の物をご使用ください。

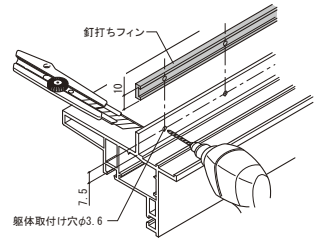
③マイスターⅡの取付け

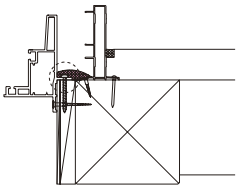
a）**マイスターⅡの釘打ちフィン**を、右図の通り１０ミリカットします。

b）**既存穴と同じピッチで、**φ３．６でサッシ取付け用の穴をあけます。

d）**既設サッシとマイスターⅡ**の間をシーリングします。

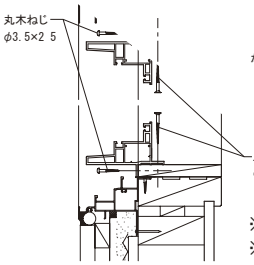
※サッシ取付けねじ頭がかくれるまで、また、サッシフィン部と既設サッシ枠部がつながるように行ってください。



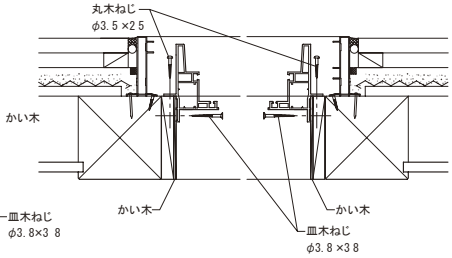


c）躯体にマイスターⅡを取付けてください。

縦断面図



横断面図



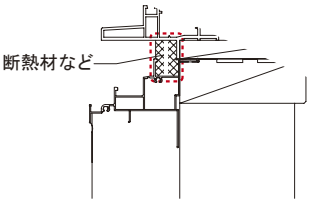
※詳細はマイスターⅡの取扱説明書を参照してください。
※カイ木は別途手配となります。

④断熱工事

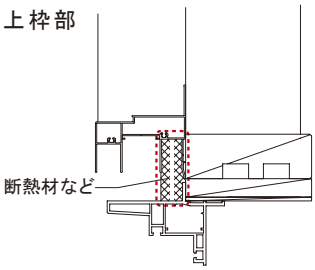
サッシ取付け後、カットした壁部分を断熱材などで、補修します。
（右図点線部）

●断熱処理箇所　※断熱材は、現場発泡ウレタンの使用を推奨します。

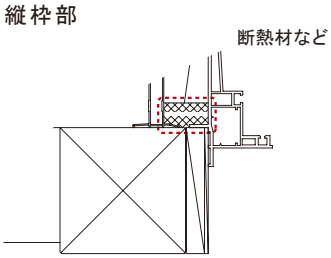
下枠部



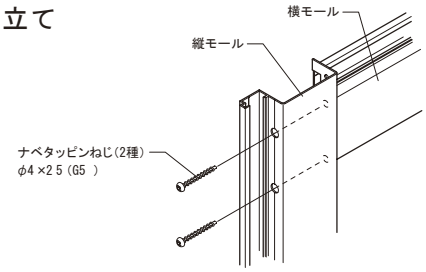
上枠部



縦枠部



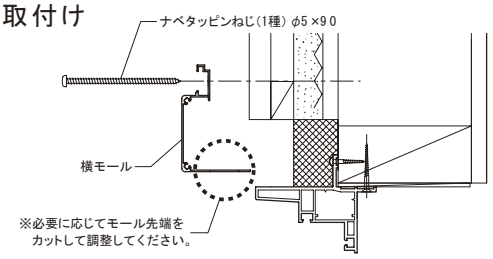
⑤モールの組立て



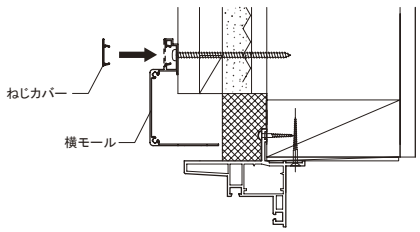
縦モールのガイド穴と横モールのタッピングホールの位置を合わせ、組立てします。

この時には、端部キャップ・プッシュボタンは取付けしないでください。

⑥モールの取付け

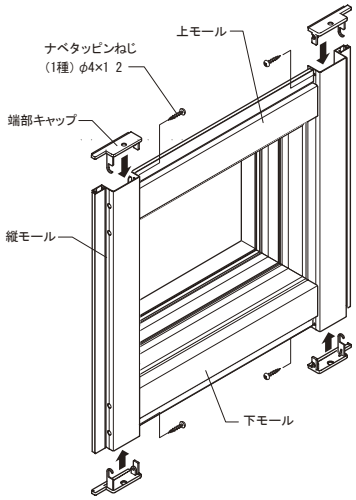


⑦ねじカバーの取付け

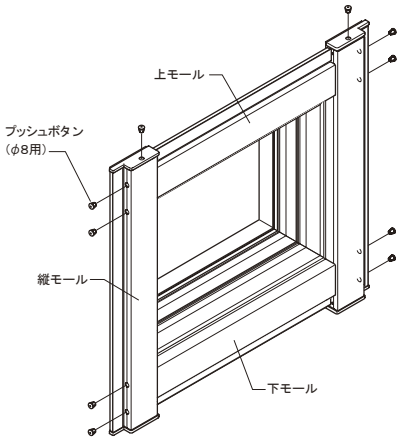


縦モール・横モールに、ねじカバーをはめ込んでください。

⑧端部キャップの取付け



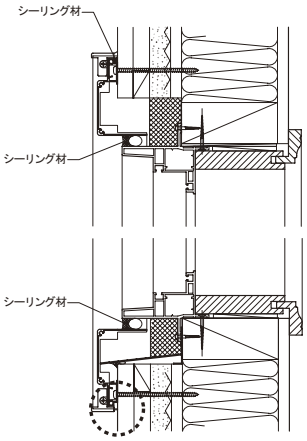
⑨プッシュボタンの取付け



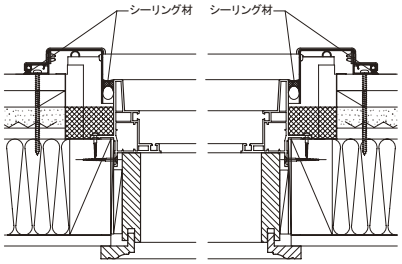
縦モールの側面の丸穴×８箇所、および、上側の端部キャップ上面の丸穴×２箇所に、プッシュボタンを取付けしてください。

⑩シーリング処理

図の指定の箇所へ、シーリング処理してください。
縦モールの下側、および、下モールの下側は、シーリング処理しない様にしてください。



モール下側は、シーリング処理をしないでください。



現場状況に応じて内装仕上げしてください。